

(別紙様式)

令和6年度学校評価の実施状況等調査

学校名	美咲特別支援学校
記載者名	西田敦子

1 自己評価を実施した人数

	校 長	教 頭	事務長	教 諭	事 務	その他	計
実施人数	1	3	1	112	16	0	133

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	5	0	0				5

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	221	143	0				364

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他(学校評議員会・校内掲示)
学校関係者評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他()

5 令和5年度の学校評価を踏まえ、令和6年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

①知的障害のある児童生徒へ伝わりやすい設問の工夫(いじめ防止対策、児童会・生徒会への参加)。
②教師向けの人権教育を職務研修(外部講師を招聘)に位置づけて実施
③安全主任と連携した登下校時の教職員による交通誘導の人員配置軽減に向けた工夫
④保護者向けの進路講話の実施
⑤法令遵守に関する周知の徹底

6 令和6年度の学校評価で明らかになった課題

①「働きやすさ」における個人の裁量ある時間の確保の必要性
②働き方改革5項目において、複数項目が要改善となる学部・分教室の改善
③保護者アンケートの「働き方改革」「ICT活用」「生徒指導」の設問で一定数見られた無回答の改善
④「情報教育」「生徒指導」の項目で見られた、教諭、児童生徒、保護者間の回答で見られた差異の改善
⑤教諭による学校評価及び保護者・児童生徒のアンケート回答率の向上

7 令和6年度の学校評価を活かした令和6年度の改善点

①「働きやすさ」(個人の裁量(ゆとり)時間の確保)に向けた、時程表の工夫改善
②「働きがい」(研修や教材研究等の充実)の実感できる校内研修の充実と教材研究の時間確保
③保護者が無回答(わからない)とならないような、教育活動の取組周知の工夫
④ICT活用、いじめ防止対策等に関する指導の充実と情報発信
⑤回答率向上に向け、時期の見直し及び幅広い児童生徒の実態に共通する設問の工夫